



みんな なかよく げんきに のびよう

三つの宝「**う**つくくまわりを **え**がおであいさつを **き**ちんとくつならべ」

令和4年度第20号
熊本市立植木小学校
令和4年9月13日
文責：校長清田浩文

夏休みひまわり読書、ありがとうございました！

本校では、子どもたちの読書活動に力をいれています。今年も、夏季休業中に「夏休みひまわり読書」へのご協力をいただきました。保護者の皆様、ご多用な中、本当にありがとうございました。以下に素敵なコメント（おうちの方からひとこと）を紹介します。

- 今年の夏休みもたくさん本を借りて、たくさん読むことができました。文字数の多い本は読み聞かせ、文字の少ない本は自分で黙々と読んでいました。毎年夏休みはたくさん本が読めるので、「ひまわり読書」はとても良いと思います。
- 一人で留守番することもあり、本人の成長が見られる夏休みでした。この期間で、低学年としてこれだけ（25冊）の本を読んだということは、よく頑張ったと思います。
- 一緒に図書館に行って、たくさん本を借りて、黙々と読んだり、家族に読んで聞かせてくれたりしました。かわいい本が好きなようで、ほっこりしました。
- 1年生の頃より、進んで読書ができていました。登場人物の立場になって気持ちを考えたり、お話の内容をしっかりと理解して読んだりすることができるようになってきたと思います。
- 10日に1回は植木町図書館に行って、25冊以上の本を読みました。「かいけつゾロリ」は1冊80ページ以上もあり、読書の習慣ができました。とてもよく頑張りました。
- 私が働いているため、遊び相手なくてやれなくて、そのため、よく読んでいました。大人との会話の中でも、本を読むためによく言葉を知っています。このまま本を読む楽しさを忘れないでほしいと思います。
- いつも集中して読んでいました。自分の好きな小説を見つけ、夢中になって読んでいる姿を見て嬉しく思います。これからもたくさん本を読んでほしいです。
- 図書館へ本をたくさん借りに行き、いろんな種類の本を読んでいました。弟に紙芝居を読んでもくれたり、たくさん本にふれ合えたりして、よい夏休みになりました。
- 寝る前に毎日本を読んでいきます。学校に行っているときは、教科書を毎日読んでいて、本の存在がすぐそばにあり、いつも本からたくさんことを学び、楽しい気持ちになっているようです。
- 祖母と一緒に、夏休みにどれだけ本が読めるか競争して頑張っていたようです。少しずつですが、本を読む時間が増えたように思います。この習慣が続いていくように、これからも一緒に取り組んでいきたいと思っています。

学校教育目標

気づき・考え・行動する、自立と共生の力を備えた子どもの育成
～出会いと出番と対話のある「三方よし」の学校を目指して～